

保護者の皆様

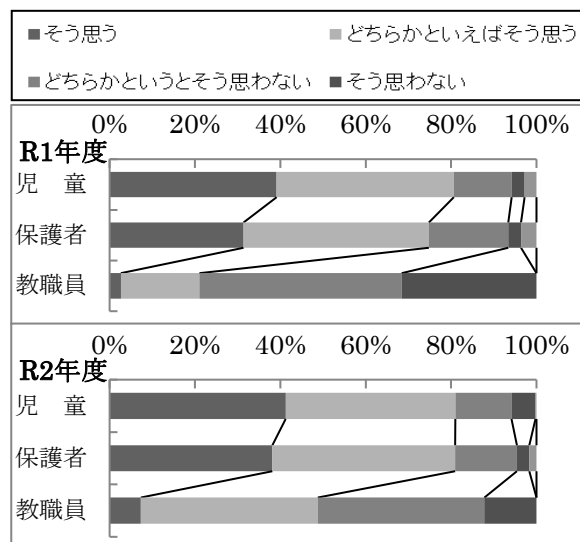
日進市立南小学校長 高 橋 雅 樹

学校評価アンケート結果について（お知らせ）

日頃は、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。12月に児童・保護者・教員を対象に「学校評価アンケート」、「いじめに関するアンケート」を行いました。回答数は児童463名（4～6年）、保護者655名、教員41名でした。集計結果ならびに分析結果をお知らせします。グラフは上段が昨年度、下段が今年度の結果です。（無回答は集計から除いてあります。）この結果を、よりよい学校づくりの資料とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

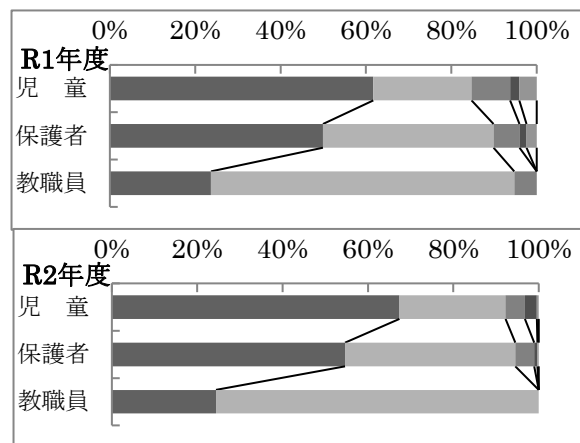
問1 友達や先生に進んで挨拶をしていますか。

昨年度と比べると保護者と教員の挨拶ができていると考えている割合が増えています。これは「あいさつ強化週間」の時に児童会役員や総務委員の児童がテーマから内容まで工夫を凝らして活動していることに対して、多くの保護者や教員も一緒になって取り組んでいるからだと思います。また、各地区の通学路で挨拶運動を行ってくれている保護者の方もいます。「あいさつは幸せの始まり」この言葉を合言葉に挨拶あふれる心豊かな南っ子にしていきたいと思います。



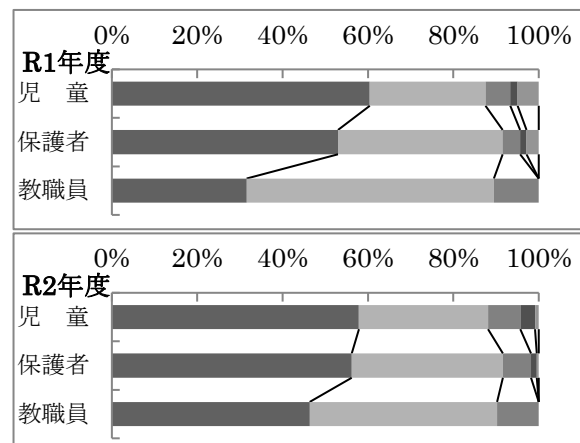
問2 学校で楽しく過ごしていますか。

児童、保護者、教員とも90%以上が肯定的な回答をしています。また、昨年度と比べて否定的な回答をしている児童も保護者も教員も全てが、減っています。コロナウイルス感染による臨時休校で外出ができず友達とも遊べなかった辛さを学校で思う存分晴らし、楽しんでいる児童が多かったようです。そんな中でも、「そう思わない」と答えた児童には寄り添いながら指導し、少しでも「学校って楽しいな」と思えるよう進めていきたいと考えています。



問3 学校の行事に一生懸命に取り組んでいますか。

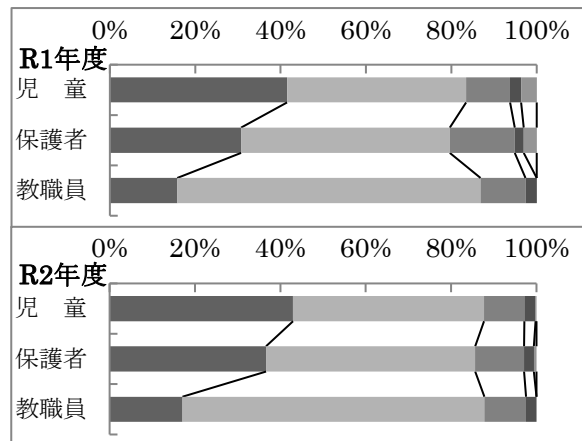
コロナウイルス感染予防対策をした形での学校行事となりましたが、児童、保護者、教員とも90%以上が肯定的な回答をしています。例年と比べると制約され不満もあると思いますが、多くの児童がイベントや行事を楽しみにしているという結果が出ています。どのような状況におかれても一生懸命に取り組めるのは南小の子どもたちの良さだと思います。



問4 学習に一生懸命に取り組んでいますか。

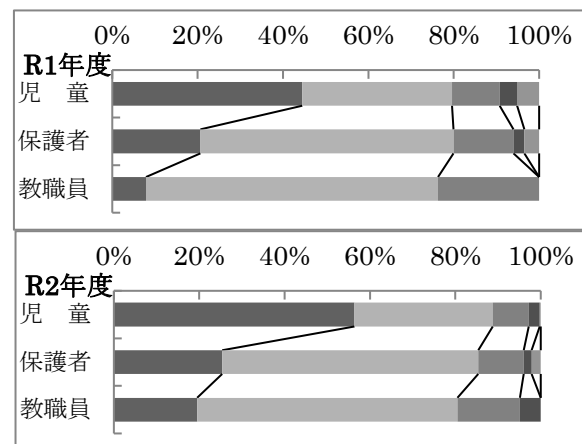
「学習に一生懸命に取り組んでいる」と回答した児童は、9割近くいて学習に意欲的に取り組めた児童が多かったようです。保護者からみても肯定的な割合が増えていることから家庭での学習習慣も定着していると考えられます。

一方、否定的な回答は児童、保護者、教員共に10%を超えています。学習規律と指導法の改善を図り、集中して学習できる体制づくりを進めていきます。



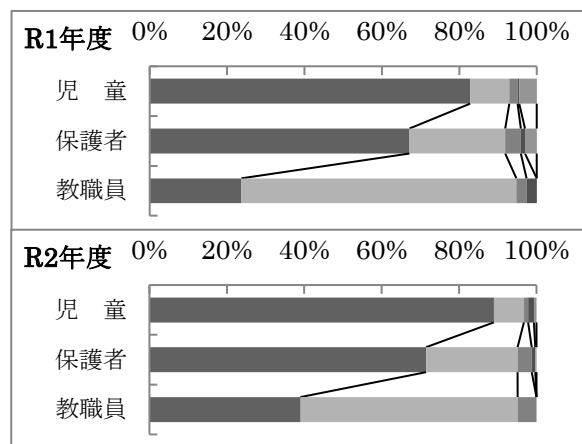
問5 学校の授業は分かりやすいですか。

教員に対しては「分かりやすい授業をしていますか」という質問です。全ての教員が分かりやすい授業を目指し、年に1回、全教員が一人1研究授業を実施し、その後、授業研究会を開いています。児童も保護者も教員も昨年度よりも肯定的な回答をしています。子どもたちにとって「授業が分かる」は「学校が楽しい」につながっていきます。より分かりやすい授業を目指し、取り組んでいきたいと思えます。



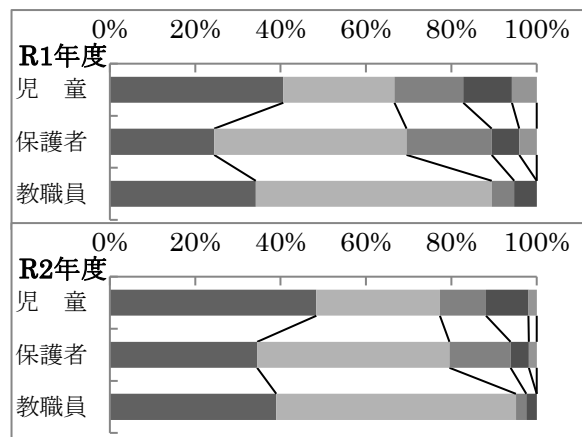
問6 学校に、遊んだり話したりする友達がありますか。

児童は95%以上が肯定的な回答をしています。否定的な回答をした児童が12名います。その中には休み時間に読書をしたり絵を描いたりすると落ち着く子もいますが悩みを抱えている場合もあります。教員は、学級にかかわらず、校内のどの児童にも目を向け学校や学級が安心できる、落ち着ける場所となるよう努めています。



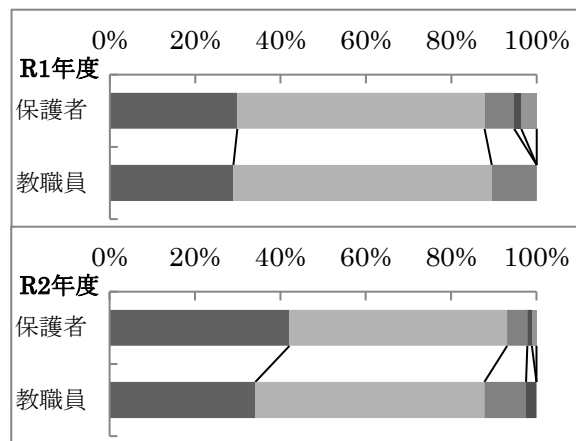
問7 困ったときに相談できる先生がいますか。

児童の約4人に1人は「困ったときに先生に相談しにくい」と答えています。また、保護者も同様の傾向があります。教員への質問は「子どもが困ったときに相談できるように配慮している」と回答していますが、児童・保護者の思いとずれがあります。信頼関係の構築に向けて、更に努力が必要と考えます。日常の観察をより丁寧に行うとともに、教育相談等を活用して、児童の心に寄り添った指導をしていくように努めます。



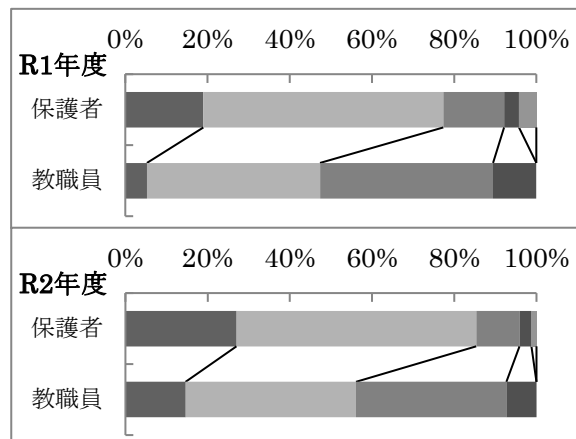
問 8 学校は、子どもが安全な学校生活を過ごせるよう努めている。

特に今年度はコロナウイルス感染で不安をもたれている保護者の方が多い中、例年に比べ肯定的な意見が増えているということは、効果的な対策を理解していただいていると判断できます。しかし教員では、12%が否定的な見方をしています。子どもの近くで接する我々教員は、子どもの安全に学校生活を過ごせるように、コロナ感染対策に限らず、施設・設備の充実も含め検討していく必要があると考えます。



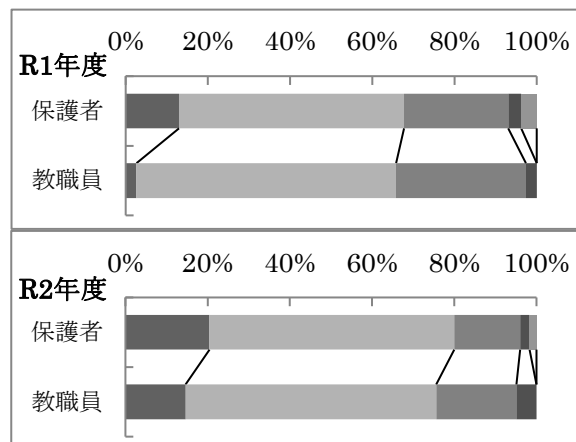
問 9 施設・設備は子どもが生活しやすいように整備されている。

今年度は GIGA スクール構想の実現に向け、全児童にタブレットが使えるように整備を進めています。昨年度外壁の塗装を半年かけて実施しました。古いなりにも計画的に改修を進めています。今後も施設・設備面の改善に向けて、継続して市当局にも働き掛けていきます。



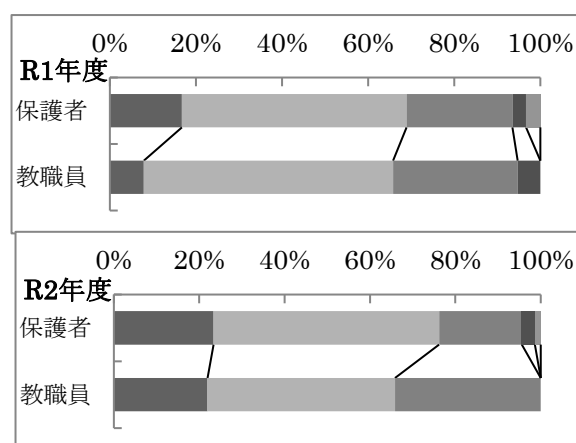
問 10 学校は、教育方針や経営方針を分かりやすく伝えている。

昨年度と比べ保護者も教員も肯定的な意見が増えています。本年度よりホームページが充実したことで保護者の方々に今まで以上に学校のことを知っていただいた結果だと感じております。さらに、保護者の方々には分かりやすく情報発信の方法の工夫に努めていきます。



問 11 各種便りで子どもの様子がよく伝わるように工夫している。

「よく伝わるように工夫している」と回答した保護者が、増えました。これは問 10 と同様に、ホームページの充実など、情報発信の方法を工夫した成果だと思われます。また、大切なお知らせは、「本日、お子様に配付しました。ご確認ください」と一斉メールで配信しています。今後も、学校ホームページに学校の様子をアップしていきますので、ぜひご覧ください。



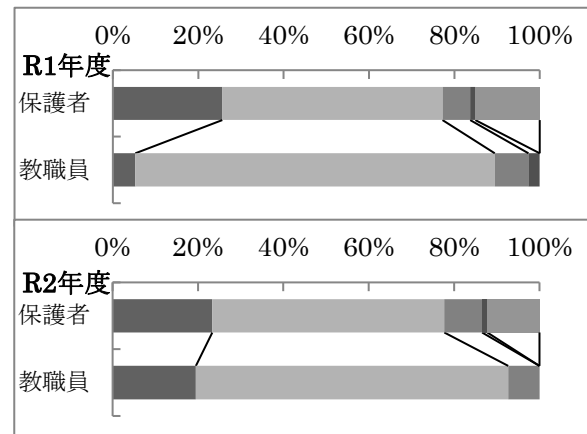
http://saas01.netcommons.net/nisshin/htdocs/?page_id=100

※ 日進市ホームページ下の「リンク集」からも探せます。

【以下はいじめに関する質問項目です。】

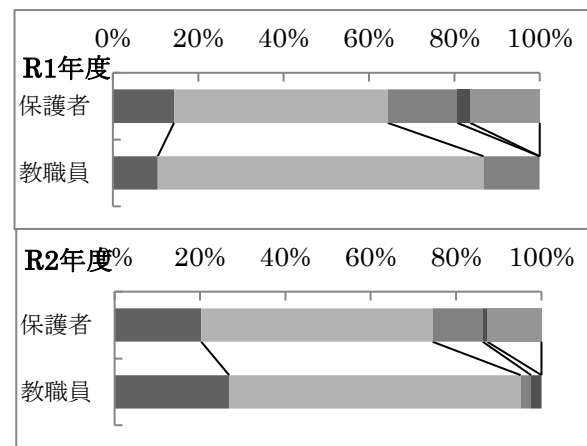
問 12 異学年交流活動、大縄大会、挨拶など、子ども同士の関わりを大切にし、いじめのない温かな学校づくりに努めている。

コロナウイルス感染拡大に伴い、なかなか異学年交流ができなかったり、子ども同士の関わりをもつ時間ができなかったりしているのが現状です。その中でも、挨拶運動や行事など工夫をしながら進めています。感染症対策に関係なく、より一層、子どもの思いに寄り添い、子どもと温かい関わりを増やしていきます。



問 13 子どものよさや頑張りをほめ、楽しく分かりやすい授業づくりに努めている。

コロナウイルス感染予防対策をしながらの授業で、今まで以上に内容を工夫し授業を行ったことで昨年度に比べ、肯定的な割合が増えています。今後さらに問 4、5 と関連させ子どもの良さや頑張りを認めながら自己肯定感を高め、分かりやすい授業改善と活躍の場、認め合う場、高め合う場の工夫に努めていきたいと思っています。



問 14 いじめに関する子どもや保護者の相談や悩みにに対し、適切に対応している。

前年度に比べ、教員の回答で「できている」が減り、「できなかった」が増加しています。この結果を重く受け止め、研修の機会を増やし、適切な対応について見直していきます。日常の観察をより丁寧に行い、子どもや保護者の思いに寄り添いながら、いじめの未然防止、早期発見に努めていきます。また、家庭や地域の方々との連携を大切にしながら、子ども、保護者、地域の方々からの相談や悩みに対して、さらに、誠実に対応します。

